

校長	副校長	教頭	事務長	学習支援	渉外広報	キャリア	生活支援	生徒会	管理運営

令和6年11月22日
大和西高等学校長

令和6年度第2回大和西高等学校運営協議会（公開研究授業）議事録

1 時 期 令和6年11月22日

2 実施方法 別紙

3 出席者（敬称略）

三留 未来 伊澤 重昭 西澤 律雄 西森 憲一
南林間小学校壺井教頭（授業のみ出席）

4 学校評価部会

○堀教諭の授業について

三留様

- ・バイオリンを授業で使うことに正直驚いた。
- ・ペアワークやグループワークを駆使して授業を行っていくのが今どきの授業の在り方であることが分かった。

西澤様

- ・考える時間を与えることが中学校の授業でも多い。
- ・教師が説明するより生徒に考えさせることを主体とした授業により生徒を育成しているという実感がわく。
- ・発表のためにペアワークをさせる活動は有効である。

○前教諭の授業について

伊澤様

- ・高校の授業も自分たちの受けてきたものとは変わってきたなという実感がある。
- ・スマホを使っていることに驚いた。
- ・関東大震災の話であったが、建築業に携わるものとして、違う角度からのアプローチがあると思った。耐震事業についても自分は関わっている

が、当時と現在の建築方法の違い（基礎土台の構造など）による危険性について論じるのもよいのではないかと思います。

西森様

- ・現在の高校生は東日本大震災を幼少期に体験したと思う。地震だけでなく豪雨や台風など他の災害についても授業の中で扱ってほしい。

○本校生徒の様子を見て

- ・元気で明るく挨拶をしてくれる生徒たちである。
- ・笑顔でフレンドリーに接してくれる。
- ・普段の様子が見ることができてよかった。